

東京浅草田町佐藤金五良とつゝ者へ
女房も有る身で有りあつてつゝ
婦が鳥原に居りしと家へ引とり表向へ
養女とあし家内三人くらせり

カノ養女へとく金五良の女房が
邪魔よあるとつゝてある夜

むさふもつゝとめて殺し
有の服がにててろと切

自分で死んだ体よあし
涙と流し世間へはよい子に

成て居りて天の綱のいりぞ
のうへきや直はあつて此をど

召しとせしとせあんと無法あ
女でへ有りません



大阪錦繪新話

四十九

壺本のつゝ

阿波文